

平成30年飯田市議会第3回定例会一般質問通告表

平成30年9月5,6日

No.	氏 名	項 目 ・ 要 旨
1	原 和 世 (会派みらい) 【 40 分 】	1 総合政策におけるスポーツ文化と飯田市について (1) スポーツによる地域振興に関して ① スポーツを文化として育むことについてどの様に考えるか ② スポーツを軸とした地域振興の考えは ③ その上でスポーツマネジメントの取り組みによるスポーツ振興の考えは ④ 南信州広域連合で整備検討しているコンベンション・屋内体育施設は飯田市のスポーツ文化に対しどの様にその役割を果たすと考えるか (2) スポーツ文化と「いいだ未来デザイン2028」に関して ① スポーツ文化は未来ビジョンに於いて目指すまちの姿として示されているが基本目標・戦略計画における位置づけはどうか ② 飯田市スポーツ推進計画ではすべての市民がスポーツを「する」だけでなく「見る」・「支える」ことを目指すとしているがその評価は ③ また、スポーツ施設の整備充実に関し飯田市公共施設マネジメントで検討とあるがどうか
2	熊 谷 泰 人 (会派のぞみ) 【 30 分 】	1 今年の猛暑における市内小中学校の状況とその対策について (1) 学校現場での状況は ① 猛暑の影響により、熱中症や体調をくずした児童・生徒はいたか ② 児童・生徒・教師への影響はどうであったか (2) 猛暑対策は ① 今年新たに行った猛暑対策と、その効果はどうであったか (3) 全教室、職員室へのエアコン設置について ① 「政府は来年夏までに全ての公立小中学校にクーラーを設置するため予算措置を図る」と報じられたが具体的な内容を把握しているか

No.	氏 名	項 目 ・ 要 旨
	熊谷 泰人 (会派のぞみ) 【 30 分 】	<p>② 長野県の補助等は</p> <p>ア 教職員の職場環境の整備のためにも、職員室への設置には県の補助を要望すべきと考えるがどうか</p> <p>③ 教育委員会では設置費用等の把握などで検討に入ったとのことだが、その内容は</p> <p>ア 全教室へ設置の方向で検討しているか</p> <p>イ 設置費用のコスト抑制に向け、あらゆる手法を検討していくべきと考えるがどうか</p> <p>ウ 今後のスケジュールは</p> <p>④ 早急に全教室にエアコンを設置すべきと考えるが、市長の見解は</p>
3	竹村 圭史 (会派のぞみ) 【 30 分 】	<p>1 学校施設の長寿命化計画策定について</p> <p>(1) 小中連携・一貫教育と飯田コミュニティスクールのこれまでの評価と課題は</p> <p>(2) これまでに出された学校施設に関する課題への対応状況について</p> <p>① トイレの洋式化を含む給排水設備の対応方針は</p> <p>② その他の対応方針は</p> <p>(3) 長寿命化計画策定にあたっての基本的な考え方は</p> <p>(4) 財政面をどのように対応するか</p> <p>(5) 長寿命化計画を策定するにあたり、小中学校の将来像をどのように考えるか</p>
4	福澤 克憲 (市民パワー) 【 40 分 】	<p>1 ピアゴ飯田駅前店閉店に係る影響と対策について</p> <p>(1) 事業者との面談の状況は</p> <p>(2) 市民生活への影響、買い物弱者対策等の考え方は</p> <p>(3) 短期的視点、長期的視点での今後の方向性は</p> <p>2 働くことを軸とする安心社会の実現に向けて</p> <p>(1) 第6次飯田市男女共同参画計画に基づく、ワーク・ライフ・バランス(仕事と生活の調和)の推進について</p>

No.	氏 名	項 目 ・ 要 旨
	福 澤 克 憲 (市民パワー) 【 40 分 】	① 働きやすい職場環境の整備の進捗状況は ② 今後の方向性は (2) 飯田市における非正規労働者の現状と課題について (3) 飯田市役所(事業主)としての取り組みと現状について ① 飯田市人財育成基本方針の理念は ② 部長級ポストの現状は ③ 障害者の雇用率は ④ 飯田市定員適正化計画における正規職員、臨時・非常勤職員の推移と現状は ⑤ 平成32年4月に施行される会計年度任用職員とはどのような制度か ⑥ 今後の方向性は
5	岡 田 倫 英 (会派のぞみ) 【 50 分 】	1 いいだ人形劇フェスタ20周年について (1) 開催を終え、市として現時点での総括は ① フェスタを通じて、地域づくりの示唆を得られないか ア 中心市街地「本部公演」における交流・にぎわいの位置付けは イ 「地区公演」から交流人口・関係人口の深化につなげられないか ② 「ささえる力」の充足を喫緊の課題として考えてはどうか (2) 海外交流はどうだったか ① シャルルヴィル・メジェール市、AVIAMA関係者を招へいた自己評価は ② AVIAMA総会開催の実績をどう生かしていくか 2 飯田版国際会議の在り方について (1) 国際会議の開催に取り組む基本的な考え方は (2) 「誘致型」「内発型」に大きく分けられるが、どのように特徴分析するか ① 「内発型」を重視すべきと思うがどうか

No.	氏 名	項 目 ・ 要 旨
	岡 田 倫 英 (会派のぞみ) 【 50 分 】	<p>② 「人形劇」「農村文化」「交通」などは具体的なテーマになり得ないか</p> <p>(3) 開催に必要な環境整備をどう考えていくか</p> <p>(4) 実現に向ける中長期計画策定が必要では</p>
6	古 川 仁 (日本共産党) 【 30 分 】	<p>1 飯田市の子育て支援について</p> <p>(1) 子どもの医療費の窓口無料化について</p> <p>① 受給者負担金500円の在り方をどの様に考えているか</p> <p>② 今後廃止し完全無料化する考えは</p> <p>2 飯田市の教育について</p> <p>(1) 子どもたちが学ぶ環境について</p> <p>① 今年の猛暑をどの様にとらえているか</p> <p>② 今後、どの様な対策を考えているか</p>
7	湊 猛 (会派のぞみ) 【 30 分 】	<p>1 飯田市の目指す教育について</p> <p>(1) 持続可能な開発のための教育(ESD)による地域創生の可能性と今後の展開は</p> <p>① ESDの概念と基本的な考え方をどう捉えているか</p> <p>② 各学校のグランドデザインでのESDの積極的活用は、市教育委員会として、今後どのような取り組みを検討しているか</p> <p>(2) ユネスコスクール加盟申請における活動目的に関して</p> <p>① ユネスコスクールとは、具体的にどのようなものなのか。加盟するための手続きは</p> <p>② 遠山郷の上村小学校、和田小学校、遠山中学校の3校では加盟申請をし、登録に向けて取り組んでいるが、市はどのような支援をして成果を望むか</p> <p>③ 飯田市全体でESDとユネスコスクールを取り組む考えは</p> <p>④ 市教育委員会、学校、公民館は地域との連携が必要と思われるが市の考えは</p>

No.	氏 名	項 目 ・ 要 旨
8	村松 まり子 (公明党) 【 40 分 】	<p>1 保健・福祉施策の充実について</p> <p>(1) 認知症施策の推進について</p> <p>① 認知症の初期段階に対する取り組み、課題認識、今後の対策は</p> <p>② 認知症初期集中支援チームの取り組み状況、課題は</p> <p>③ 成年後見制度の取り組み、利用状況は</p> <p>(2) 「孫育て応援ブック」について</p> <p>① 孫育ての相談の状況と市の考え方は</p> <p>② 「(仮称)孫育て応援ブック」を作成・配布してはどうか</p> <p>(3) 乳幼児健診における小児がん(網膜芽細胞腫)の早期発見について</p> <p>① 小児がんの中でも網膜芽細胞腫は早期発見が有効とされているが、医学的にどうか</p> <p>② 小児がん網膜芽細胞腫の早期発見のため乳幼児健診の医師の診察項目に「白色瞳孔」を明記してはどうか</p> <p>(4) 高齢者用肺炎球菌の定期予防接種について</p> <p>① 平成26年度から平成29年度の当市の定期接種対象者の接種率(対象者数と接種者数)は</p> <p>② 平成31年度以降の国の制度の概要は</p>
9	湯澤 啓次 (会派のぞみ) 【 40 分 】	<p>1 地域経済自立促進に向けて</p> <p>(1) 経済自立度向上の取り組みについて</p> <p>① 「外貨獲得」はどこまで進んだか</p> <p>② 「域内消費」はどこまで進んだか</p> <p>③ 地域産業の事業承継、イノベーションに対する市の考え、取り組みは</p> <p>(2) 循環型経済による地域経済自立促進について</p> <p>① 「循環型経済」に対する市長の考えは</p> <p>② 「食」の域産域消アップへ向けた取り組みは</p>

No.	氏 名	項 目 ・ 要 旨
	湯 澤 啓 次 (会派のぞみ) 【 40 分 】	ア 農業、食品産業、商業との連携による「域内貿易」の考えは イ 食の地域ブランド創出へ向けた取り組みは ③ 「エネルギー」の域産域消は ④ 地域経済循環分析手法の確立は 2 リニア中央新幹線関連事業の取り組みについて (1) 用地取得の業務体制について ① 現状の取り組み状況は ② 今後の具体的展開は (2) 代替地登録情報閲覧の対応について ① 登録内容、閲覧状況は ② 希望する物件、特に農地に対する庁内連携は (3) 警察官舎の移転先について ① 市の考えは ② 今後、地元との連携も含めどう進めていくか (4) 代替地エリアへの対応について ① 現在の取り組み状況は ② 広域的施設の動向の影響下にある代替地の方針は
10	山 崎 昌 伸 (会派のぞみ) 【 40 分 】	1 安全・安心のまちづくりについて (1) 西日本豪雨から学ぶことは ① 西日本豪雨と同程度の雨が降った場合の被害想定は ② 西日本豪雨から何を教訓とすべきか ③ 防災減災対策で見直しが必要と思われることは 2 「小さな世界都市」について (1) 「小さな世界都市」のブランディングの進捗状況は ① 「小さな世界都市」のイメージ作りをどう進めるか ② AVIAMA総会等、一連の人形劇関連のイベントを経てこれからのブランディングをどう進めるか

No.	氏 名	項 目 ・ 要 旨
	山 崎 昌 伸 (会派のぞみ) 【 40 分 】	3 元号の改元について (1) 元号改元に伴う市民生活への影響は ① 元号改元に伴って予想される市民生活への影響と、その対策は練られているか ② これを機会に西暦の表記について議論を深めてはどうか
11	小 林 真 一 (公明党) 【 40 分 】	1 地域コミュニティと、その拠点の一つである集会施設について (1) 住民に最も身近な自治組織(常会、組合等)の現状をどう認識しているか (2) 集会施設の現状とあり方は ① 各地域の集会施設の現状をどう認識しているか ② 新築・改築、修繕に対する補助事業の内容は ③ 「集会施設のバリアフリー等アンケート調査」の内容と結果は ④ 高齢化、人口減少に伴い、これからの集会施設のあり方は 2 住民に最も身近な自治組織の防災について (1) 自治組織における防災対策と災害時の役割について ① 災害時における自治組織の対応について ア 高齢者、移動困難者、独居者の対応は イ 災害時における行方不明者の氏名公表は ウ 自主防災組織施設整備事業との関係は ② 各集会所の立地状況、耐震状況の把握は
12	塚 平 一 成 (会派のぞみ) 【 40 分 】	1 飯田市食育推進計画について (1) 子どもたちへの情操教育について ① 食べ物への感謝の気持ちを通じて命の大切さを育む教育はどう位置づけ実践しているか ② 子どもの性格形成へ及ぼす食生活の影響について考查しているか

No.	氏 名	項 目 ・ 要 旨
	塚 平 一 成 (会派のぞみ) 【 40 分 】	<p>(2) 飯田ならではの計画としていくためには</p> <ul style="list-style-type: none"> ① 環境都市・国際都市として位置づけをどう考えるか ② 飯田の価値をどのように活かし広めていくか <p>2 防災と福祉の施策について</p> <p>(1) 高齢者世帯の家具転倒防止対策について</p> <ul style="list-style-type: none"> ① 早急な対応を要する世帯をどう把握しているか ② 上記世帯への啓発はどう考えるか ③ どのような支援が必要と考えるか <p>(2) 聴覚障害者への被災時対応について</p> <ul style="list-style-type: none"> ① 現状をどう把握しているか ② 情報提供の体制はどう講じられるか ③ コミュニケーション支援策はどう講じられるか
13	清 水 優 一 郎 (会派のぞみ) 【 40 分 】	<p>1 中山間地域振興計画について</p> <p>(1) これまでの計画(第一次計画)の振り返りは</p> <p>(2) 各地区(下久堅、上久堅、千代、龍江、三穂、上村、南信濃)での現在の取り組み状況は</p> <p>(3) 「いいだ未来デザイン2028 基本目標8:新時代に向けたこれからの地域経営の仕組みをつくる」を新しい計画(第二次計画)にどう反映させていくか</p> <ul style="list-style-type: none"> ① 人口以外の数値目標設定は ② 継続的に地域経営を行っていくために、地域をつくる人をつくる必要があると考えるが、創業塾、ビジネスコンペ等との連携はどうか ③ 新しい地域経営の仕組みをつくるためにI-Port(新事業創出支援協議会)との協働はどうか <p>(4) 中山間地域振興における産業振興の考え方は</p> <ul style="list-style-type: none"> ① 地元企業との連携に向けた積極的な働きかけはどうか ② 担当職員体制の増強、産業経済部との協業による強化はどうか

No.	氏 名	項 目 ・ 要 旨
	清水 優一郎 (会派のぞみ) 【 40 分 】	③ パワーアップ地域交付金の配分等への配慮は ④ 中山間地域振興計画を中山間地域創生計画に名称を変更したらどうか
14	新井 信一郎 (会派のぞみ) 【 60 分 】	1 リニア新時代に向けたライフスタイル提案・地域観光のあり方について (1) 里山の景観について ① ランドスケープデザインの視点は ② 自然再生の取り組みは ③ 樹木葬の考えは 2 災害への対応について (1) 火災での、罹災・被災について ① 災害見舞金制度は ② 罹災証明書発行は (2) 住宅火災被災者への支援は ① 災害見舞品の支給は ② 市営住宅への一時入居は可能か ③ ごみ処理手数料の負担軽減は (3) 税金の減免対応は (4) 罹災・被災された市民の安否確認は ① 発災時の確認は誰がどのようにしているか ② 発災後の居住地やその暮らしの状況確認について ア 転居先の把握等は i 独居高齢者の場合の把握や支援は ii その他世帯の場合の把握や支援は (5) 火災現場で対応された消防団員からの声の把握と反映は ① 水圧が弱い現状(特に中山間地域)への対応は ② 消防設備の位置情報をスマートフォンなどの地図アプリ上に表示できるよう整備できないか

No.	氏 名	項 目 ・ 要 旨
	新井 信一郎 (会派のぞみ) 【 60 分 】	<p>3 通学路の安全確保について</p> <p>(1) 公共エリア以外の倒壊の恐れがあるブロック塀に対する対応は</p> <p>① チェックはどのようにしたか</p> <p>② 倒壊が想定されそうな物件にはどう対応していくのか</p> <p>ア 通学路の経路変更は</p> <p>イ 民地等のブロック塀への撤去・改修への対応は</p> <p>(2) ブロック塀以外の危険要因への対応は</p> <p>① ゾーン30の整備が進んだが、自動車等の安全運転の啓発は</p> <p>② 安全施設整備の状況と今後の状況は</p> <p>4 「風越山の日」制定について</p> <p>(1) 市民有志が毎年6月1日に「風越山を撮ろう」と題し、本年度17回目を数えるイベントになり、市民それぞれの思いがこもった風越山をモチーフにした作品が、市のアーカイブに寄与している</p> <p>① 市は「風越山」をどのように位置付けているか</p> <p>② 「風越山」を基点に市民有志団体の取り組みが市を愛する活動となっているが、市の対応は</p> <p>③ 6月1日を「風越山の日」と制定し、これまで以上に市民活動への弾みとしてはどうか</p> <p>5 リニア新時代の「小さな世界都市」構築への取り組みについて</p> <p>(1) シャルルヴィル・メジュール市のボリス・ラビニョン市長から提案のあった、人形劇に限らない幅広いジャンルにおける交流や、中・高校生の相互の短期留学制度などの人材交流に向けた取り組みへの考えは</p> <p>① 民間レベルでの交流に対し市の支援は</p> <p>② 中・高校生の留学制度の構築は</p>
15	木下 徳康 (会派のぞみ) 【 40 分 】	<p>1 「いいだ未来デザイン2028」について</p> <p>(1) 人口ビジョンについて</p> <p>① 人口ビジョンの実現の方向性は</p>

No.	氏 名	項 目 ・ 要 旨
	木下 徳 康 (会派のぞみ) 【 40 分 】	<p>② 現在の取り組み状況と課題分析の状況は</p> <p>③ 今後の取り組みについて</p> <p>(2) 未来ビジョンについて</p> <p>① 未来ビジョンにおける市の役割は</p> <p>2 SDGs、RE100に取り組むことと飯田の産業、人の流れをつくることへの影響について</p> <p>(1) SDGs(持続可能な開発目標)について</p> <p>① いいだ未来デザイン2028における重要性は</p> <p>② SDGsの目標7:「エネルギーをみんなにそしてクリーンに」に対する環境文化都市宣言をしている飯田市の考えは</p> <p>(2) RE100(再生可能エネルギー100%)について</p> <p>① 飯田市のRE100への認識は</p> <p>② 国、県などの取り組みに対する認識は</p> <p>③ 飯田市として目指すことはできるか</p> <p>(3) SDGs、RE100に取り組むことは飯田のブランド向上につながられるのではないか</p>
16	木下 容 子 (市民パワー) 【 40 分 】	<p>1 地域防災の更なる充実について</p> <p>(1) 地域ぐるみでの防災訓練をどう進めるか</p> <p>① 飯田市地域防災計画の「防災訓練計画」には、「地域ぐるみの体制」で訓練を実施するとあるが、事業所などと連携した訓練はできているか</p> <p>② 地域防災計画を自主防災組織が共有できているか</p> <p>(2) 避難所開設・運営について</p> <p>① 発災直後に誰でも避難所開設が可能となる「ファースト・ミッション・ボックス」とはどのようなものか。また、各地区の自主防災会への普及をどう考えるか</p> <p>② 防災士などと協働しての避難所運営が必要と考えるがどうか</p>

No.	氏 名	項 目 ・ 要 旨
	木 下 容 子 (市 民 パ ワ ー) 【 40 分 】	<ul style="list-style-type: none"> ③ 防災の備蓄品に、あらかじめ粉ミルクや紙おむつ、女性用品などを一定量確保する必要があると考えるが、飯田市の状況はどうか ④ 避難所における、トイレの環境整備をどう進めるか ⑤ 避難所ではペットが精神的な癒しになる一方で、衛生面や鳴き声など問題も多い。ペットへの対策はどうか ⑥ 避難者の車中泊や、テント泊への対応を想定しているか ⑦ 在宅避難者への対応も想定しているか <p>(3) 女性の目線に立った防災・減災・復旧対策をどう進めるか</p> <ul style="list-style-type: none"> ① 防災計画策定段階で、女性の意見はどのように取り入れられたか ② 発災後の避難所運営・地域における災害復旧対策の意志決定の場に、女性を選出する考えはあるか ③ 性別を考慮した避難所の設計はどうか ④ 乳幼児を持つ家庭への配慮はどうか ⑤ 高齢者、妊婦、障がい者(児)など、弱者への対応はどうか ⑥ 今後、女性を防災リーダーとして、育成する考えはあるか ⑦ 大災害時には、女性の離職者の割合が高くなる傾向がある。女性が働き続けられる環境整備をどのように進めるか <p>(4) 子どもたちへの防災教育の現状はどうか。「釜石の奇跡」を参考に、更なる防災教育の充実をどう行うか</p>
17	後 藤 莊 一 (日 本 共 産 党) 【 40 分 】	<p>1 貧困対策について</p> <p>(1) 滞納者への対応について</p> <ul style="list-style-type: none"> ① 生活困窮世帯の滞納が解決するよう手を差し伸べているか ② 生活困窮を理由に徴収停止をしているか ③ 相談・支援の全庁的に連携した体制はあるか

No.	氏 名	項 目 ・ 要 旨
	後 藤 莊 一 (日 本 共 産 党) 【 40 分 】	<p>(2) 生活再建支援について</p> <p>① 多重債務のほか家計、税務、法律、暮らし全般の相談など専門機関等との連携は</p> <p>ア まいさぼ飯田との連携は</p> <p>イ 県や市の消費生活センターとの連携は</p> <p>ウ 市税等債権の滞納の情報を本人の同意を前提に、弁護士など解決の相談を受ける専門家に提供する体制は</p> <p>エ 個別の事案を対象に庁内や専門家を集めた会議の開催は</p> <p>2 消費者保護について</p> <p>(1) 特殊詐欺等で悪質な業者から押収した飯田市内の顧客情報を消費者庁等から提供を受けているか</p> <p>(2) 訪問販売者登録制度を導入してはどうか</p> <p>3 農業振興策について</p> <p>(1) 飯田市内の農家の現状は、また、農地の状況は</p> <p>(2) 農地や地域農業を守ることを目的とした農業法人など事業体の設立や、その事業体を支援してはどうか</p>